

お答えします あなたの質問

(岡山県の公立学校教員をめざす人へ)

質問1 昨年の受験者や採用者の数はどれくらいでしたか。

- 令和8年度(令和7年実施)と令和7年度(令和6年実施)の採用試験結果を紹介しますので、参考にしてください。

[参考] 令和8年度(令和7年実施)採用試験結果について(秋選考の結果は除く。)

区分	小学校		中学校		高等学校	特別支援学校	養護教諭	うち		計	身体に障害のある者を対象とした選考
	小学校	小学校(地域枠)	中学校	中学校(地域枠)				養護教諭	養護教諭(地域枠)		
出願者数	422 (441)	42 (46)	390 (392)	31 (29)	518 (525)	128 (118)	125 (140)	20 (8)	- (19)	1583 (1635)	0 (1)
1次受験者数(A)	398 (397)	40 (43)	348 (353)	30 (27)	464 (476)	122 (111)	111 (131)	18 (8)	- (15)	1443 (1483)	0 (1)
1次合格者数	377 (373)	38 (42)	194 (197)	15 (16)	190 (197)	87 (93)	17 (22)	5 (4)	- (5)	865 (887)	0 (1)
2次受験者数	351 (337)	35 (40)	181 (177)	15 (15)	180 (184)	86 (90)	16 (21)	4 (4)	- (4)	814 (813)	0 (1)
採用候補者数(B)	187 (184)	18 (22)	99 (93)	9 (8)	80 (80)	46 (45)	4 (8)	1 (2)	- (1)	416 (411)	0 (0)
倍率(A)/(B)	2.1 (2.2)		3.5 (3.8)		5.8 (6.0)	2.7 (2.5)	27.8 (16.4)		- (15.0)	3.5 (3.6)	-
補欠数	0		1		1	0	0		-	2	-

※ ()内は令和7年度(令和6年実施)の数値。(特別選考を含む。)

質問2 試験問題は公開していますか。

- 過去の試験問題等(3年間分)を岡山県教育庁教職員課において、公開(一般閲覧)していますので、課内で御覧いただけます。
- 今年度実施の問題については、第1次試験は、令和8年7月15日(水)から筆記試験の問題、解答例・配点を、第2次試験は、令和8年8月26日(水)からグループワークのテーマ、実技試験の問題(問題用紙があるもののみ)を、岡山県教育庁教職員課において御覧いただけます。

質問3 給料、手当はどのようになっていますか。

- 令和8年4月1日現在の給料は、次のとおりです。

	給料月額
大学新卒 (教諭採用)	285,705円 (教職調整額13,605円を含む。)
民間企業5年経験 (教諭採用)	320,880円 (教職調整額15,280円を含む。)

- このほか、勤務内容等によって次の諸手当の制度が設けられています。
- (1) 教員特別手当、扶養手当、産業教育手当、定通手当、通勤手当、へき地手当、期末・勤勉手当、住居手当等
 - (2) 特別支援学校教員や特別支援学級担当教員には、給料の調整額が別途支給されます。

質問4 試験の日程や会場はいつ分かりますか。

- 第1次試験の筆記試験の会場、特別面接の会場・集合時刻は、受験番号発表の際に指定します。
- 第2次試験は、第1次試験の結果通知の際に指定します。
- ※ 試験の日程や会場の変更には、一切応じることができません。

質問5 第2次試験のグループワークについて教えてください。

- グループワークでは、当日提示された課題に対して、受験者数名のグループで協力して解決する過程を通して、コミュニケーション能力、社会性、協調性、主体性、リーダーシップ、問題解決能力などを評価します。

質問6 地域枠について教えてください。

- 地域枠の採用候補者にならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合があります。
- 自己推薦書にて、地域枠についての志望動機や、地域枠に関連するこれまでの取組等をしっかりとPRしてください。(地域(地域枠対象地域に限らない。)における取組等。)

質問7 特別選考の出願要件等に示されている「出願時も勤務」には、育児・病気等による休業・休職の期間中は含まれますか。

- 特別選考の出願要件等に示している「勤務」とは、実際に勤務を行っていることを言い、育児・病気等による休業・休職の期間は含まれません。
同様に、各選考の要件にある「職務経験」、「教職経験」、「実務経験」、「勤務経験」にも育児・病気等による休業・休職の期間は含まれません。

質問8 特別選考C①の対象となる校種・職種・教科等について教えてください。

- 特別選考C①の対象となる校種・職種及び教科(科目)等は、前年度の試験で受験したものと同一(中高併願での出願者は、第2次試験の受験資格を得た校種・職種)としますが、今年度、常勤講師等又は非常勤講師として勤務している学校の校種・職種及び教科(科目)等は問いません。
例1: 地理歴史(世界史)での第1次試験合格者は、地理歴史(世界史)の特別選考の対象となり、地理歴史(日本史)の特別選考の対象とはならない。(高等学校の地理歴史・理科・芸術・工業において同様の取扱い)
例2: 中学校教諭等(国語)の特別選考に出願する場合であっても、今年度に勤務している学校は、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校のいずれも可とする。

質問9 中学校と高等学校の併願について教えてください。

- 国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科等の区分についてのみ、中学校教諭等と高等学校教諭等を併願することができます。
- 中学校教諭等(地域枠)を第1志望とする場合、並びに「**5 特別選考試験**」に出願する場合は、併願することはできません。また、中学校教諭等(地域枠)を第2志望とすることはできません。
- 併願で出願した場合で、第2次試験の受験資格を得た方には、第1次試験の結果通知時に、第1志望又は第2志望のいずれの校種で第2次試験の受験資格を得たのかをお知らせします。

質問10 中学校教諭等の「小学校専科への配置の可否」について教えてください。

- 中学校教諭等の数学・理科・英語・保健体育に出願した方は、「小学校専科への配置の可否」を、出願時に申告いただきます。小学校教諭普通免許状を所有していない又は取得見込みでない場合でも、配置を「可」と申告できます。「可」と申告した場合においても、受験する試験内容は中学校教諭等の試験内容となります。第2次試験に合格した場合も、中学校教諭等として採用候補者名簿に登録されますが、初任配置校が小学校(専科)となることがあります。「可」と申告した方が必ず小学校に配置される訳ではありません。)なお、配置可否の内容は合否に影響しません。

質問11 令和4年7月に教員免許更新制が廃止されましたが、自分の免許が有効か分かりません。出願は可能でしょうか。

- 今年度中に有効な免許状を保有できる見込みであれば出願は可能ですが、令和9年4月1日以降、教壇に立つためにはその時点で有効な免許状の保有が必要です。
御自身の免許が現在有効か否かについては、岡山県教育庁教職員課ホームページの「教員免許状について」を確認の上、必要があれば所定の手続きを行ってください。
なお、令和9年4月1日以降有効な免許状を保有できない場合は、採用登録者名簿に登録されていても登録を抹消します。
また、特別免許状の授与を希望する方が、教員免許状(旧免許状)を保有している場合も、保有する免許状全てを有効にする必要があります。
御不明な点は教職員課給与免許班(086-226-7579)までお問い合わせください。
※ 他都道府県へ申請する場合は、各都道府県教育委員会へお問い合わせください。